

## 2014～2015年度 クラブ運営方針



会 長 岡本 千代門

熊本東南ロータリークラブは今年創立 30 年を迎え、輝かしい歴史を迎えることが出来ました。この素晴らしい歴史を汚すことなく邁進してまいります。

私は入会 17 年を迎えますが、何で私を会長に選んで頂いたのか未だわからないままに会長を受けて責任の重大さをしみじみと感じております。もう若くはごさいませんが、入会当時を思い出し、若々しさを前面に押し出し一層の飛躍をする覚悟でございませぬ。

現在の社会現象は、アベノミクスの三本の矢の如く恩恵を受けて売り上げ上場の企業もあれば、中小零細企業で恩恵を受けていない企業もたくさん見られます。このような中で社会奉仕活動を志して、我が東南ロータリークラブ運営も大変厳しい時期ではございませぬが、ここからが皆様方と一枚岩になって諸行事に対処していかなければなりません。ロータリー活動に魅力を持ち続けることがロータリーに入会した答えがあり、未来も見えてきます。

これから先も厳しさは増してきますが、力強くロータリー活動に奉仕の精神で頑張っていこうではありませんか。「今年のクラブ運営を皆様と一緒に頑張りませぬ！」

このような中、本年度の活動方針を列挙いたします。

1. 会員増強  
会員増強委員会を軸に知恵を出し合う。
2. 経費の見直し  
現状を把握して経費の見直しを図る。
3. 楽しいクラブづくり  
退会者をなくすためにも活気ある楽しいクラブづくりを目指す。
4. 各委員会の活性化  
委員長・担当委員長とのコミュニケーションを図り、活発な活動の手助けをする。